

# JIA

---

## 2021年12月期 第3四半期 連結決算説明資料

2021年10月29日

株式会社ジャパンインベストメントアドバイザー



証券コード7172

<https://www.jia-ltd.com>

1. 会社概要	P03~P08
2. 2021年12月期 第3四半期 <b>事業概要</b>	P09~P17
3. 2021年12月期 第3四半期 <b>決算概要</b>	P18~P22
4. 2021年12月期 <b>業績予想</b>	P23~P26
5. 株主還元	P27~P29
6. トピックス	P30~P33

# 1. 会社概要

---

## 金融を通じて社会に貢献する企業でありつづける

### 株主様へ

確実かつスピード感のある継続的な成長を目指し、  
企業価値の増大を通して株主様に貢献します。

### お客様へ

お客様からの支持・信頼を原点とし、  
当社の提供する金融商品・サービスを通じて、  
企業、個人の繁栄に貢献するように努めます。

### お客様・ビジネスパートナー様へ

ビジネスパートナーの支持・信頼を得て、  
ともに社会的責任を果たし、成長することを目指します。

### 役職員へ

役職員一人ひとりがプロ意識を持ち、  
持てる力をフルに発揮出来る環境作りに取り組みます。  
自由闊達、クリエイティブで新しいことに  
チャレンジすることを重視する組織・企業風土を大切にします。



# 会社概要

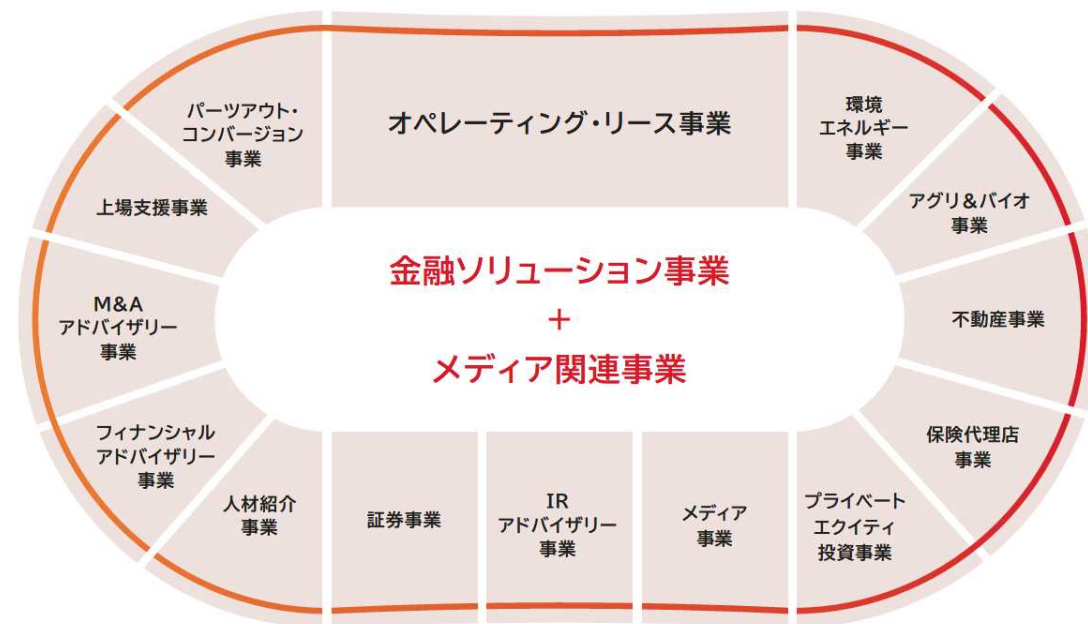


商号	株式会社ジャパンインベストメントアドバイザー
本社所在地	東京都千代田区霞が関三丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館
代表者	代表取締役 白岩 直人
設立	2006年9月(決算期:12月)
グループ事業内容	金融ソリューション事業、メディア関連事業
資本金	11,677百万円
上場市場	東京証券取引所 市場第一部 (証券コード:7172)
社員数	単体:153名、連結:212名 (9月末時点)
取引金融機関	みずほ銀行、三井住友銀行、三菱UFJ銀行、りそな銀行、 三井住友信託銀行、農林中金、千葉銀行、第四北越銀行 計52行
主な株主	2021年6月末現在の上位株主 (持株比率 60.2% 自己株式除く) 白岩直人(22.8%) 株式会社こうどうホールディングス(21.2%) 日本カストディ銀行(信託口)(10.8%) 日本マスタートラスト信託銀行(信託口)(2.6%) 石川禎二(1.5%) 村田吉隆(1.3%)
監査法人	太陽有限責任監査法人

# グループ事業概要

当社グループは、全国の銀行・証券会社などの金融機関、及び税理士・会計事務所とのネットワークを通じ、投資家である全国の中堅・中小企業の皆様に、独自性のある金融商品(日本型オペレーティング・リース/JOL、JOLCO)を組成・販売する、オペレーティング・リース事業を主力事業として展開しております。

オペレーティング・リース事業以外に、中堅・中小企業における人材や後継者不足などの課題解決、並びに持続的な成長に向けたファイナンスや戦略立案サポートなど、総合的なソリューションサービスを提供しております。





# 主なグループ会社概要

## 株式会社ジャパンインベストメントアドバイザー

JIA

- 環境エネルギー事業  
(太陽光発電、その他再生可能エネルギー関連事業)
- M&Aアドバイザリー事業
- フィナンシャルアドバイザリー事業
- 不動産事業
- 人材紹介事業
- アグリ&バイオ事業
- 上場支援事業
- プライベート・エクイティ投資事業  
- ファンドを運営し、バリューアップ投資-  
(ヘルステック事業)  
(AI関連事業) (不動産事業)  
(放課後デイサービス事業)  
(人材関連事業)



## 株式会社日本証券新聞社

NSJ

(100%子会社)

- 日本証券新聞の発行
- 日本証券新聞Digitalの運営
- IRアドバイザリー事業  
(個人投資家説明会のアレンジ等)

## Vallair Capital SAS

(40%出資:持分法適用会社)

Vallair

- 退役航空機の機体を解体し、その各部品を世界のユーザーへ販売するパーツアウト事業
- 機齢の経った旅客機を貨物機に改造するコンバージョン事業



## JIA証券株式会社(100%子会社)

JIA-Sec

幅広い金融商品やサービスを提供

- 株式、債券
- 投資信託
- 指数先物オプション

## フィンスパイア株式会社

Fins

(100%子会社)

- 日本の中堅・中小企業を対象とした、日本型オペレーティング・リース投資商品の販売



## JPリースプロダクツ&サービス株式会社(100%子会社)

JLPS

- 日本の中堅・中小企業を対象とした、日本型オペレーティング・リース投資商品の販売
- 生命保険、損害保険代理店事業

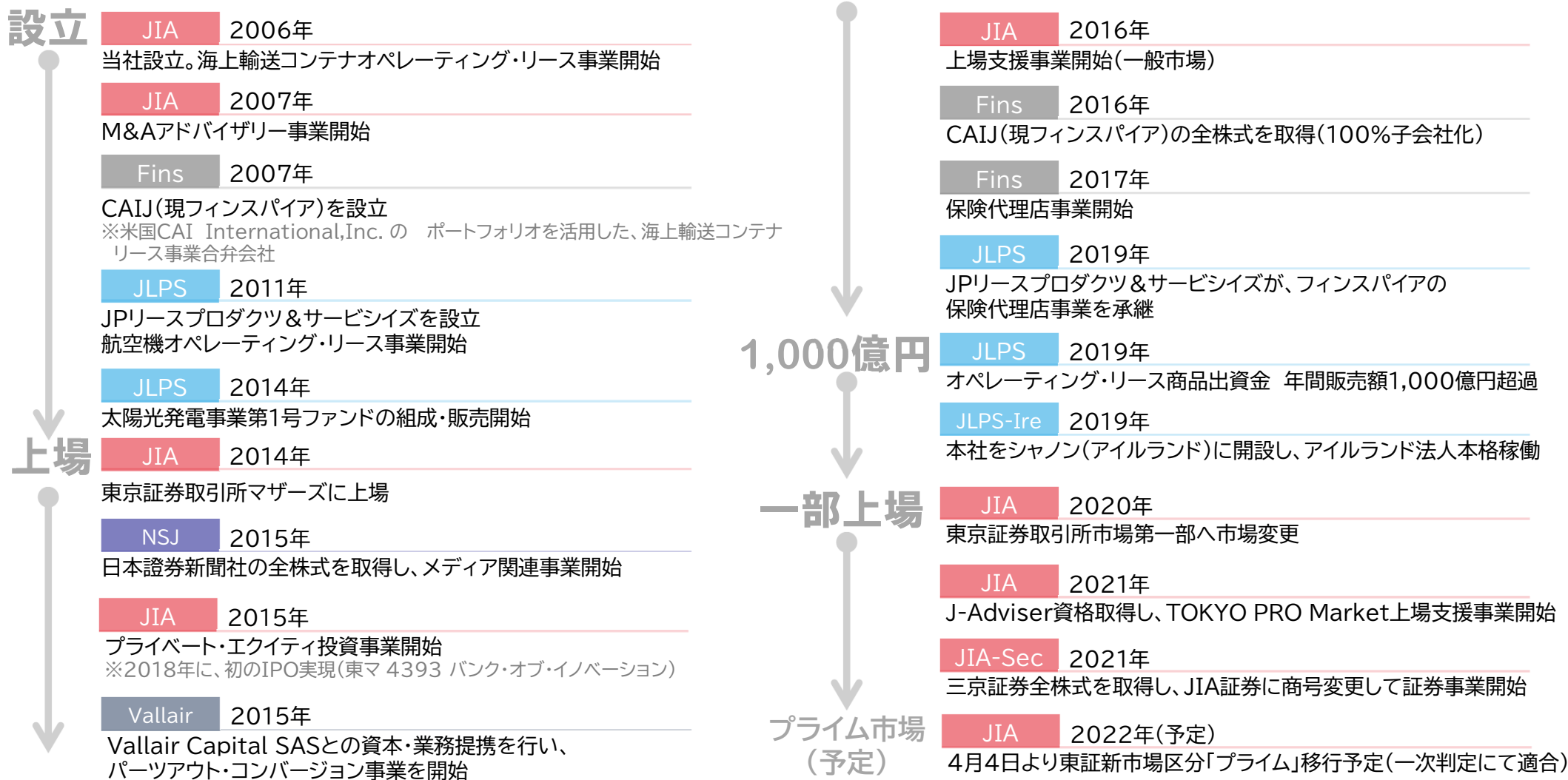


## JLPS Ireland Limited(JLPS100%子会社)

JLPS-Ire

- アイルランドを拠点に、航空機オペレーティング・リースをワンストップでマネジメント
- Origination
- Lease Management
- Financing
- Exit/Remarketing

# グループ沿革





## 2. 2021年12月期 第3四半期 事業概要

---

# 2021年12月期 第3四半期(1-9月) 業績ハイライト

## 概ね当初計画通りに進捗

- ・ 期初より予定していた第2四半期、及び第3四半期の苦戦は想定内
- ・ 業績予想の変更は行わない

(単位:百万円)	2020年 1月-9月	2021年 1月-9月			2021年 通期予想比較	
	実績	実績	前年差	前年比	予想	進捗率
売上高	14,114	10,023	▲4,090	▲29.0%	13,000	77.1%
営業利益	5,537	3,092	▲2,445	▲44.2%	4,630	66.8%
経常利益	4,613	3,354	▲1,258	▲27.3%	4,070	82.4%
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	3,080	2,029	▲1,051	▲34.1%	2,800	72.5%
商品出資金販売額※	64,740	39,914	▲24,825	▲38.3%	56,000	71.3%

※ 匿名組合出資持分(金融商品取引法第2条第2項第5号に掲げる権利)の地位譲渡金額、および私募の取扱金額を指します。

# 2021年12月期 第3四半期(7-9月) 業績ハイライト

## 事業環境も徐々に落ち着きを見せ始め、底打ち感が見られる

- 第3四半期3ヶ月間は増収増益
- 案件が不足したものの、顧客のニーズは底堅い

(単位:百万円)	2020年 7月-9月	2021年 7月-9月			2021年 通期予想比較	
	実績	実績	前年差	前年比	予想	進捗率
売上高	3,569	4,586	+1,016	+28.5%	13,000	35.3%
営業利益	1,101	1,109	+8	+0.8%	4,630	24.0%
経常利益	633	948	+315	+49.8%	4,070	23.3%
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	368	641	+273	+74.3%	2,800	22.9%
商品出資金販売額 <sup>※</sup>	11,665	16,625	+4,959	+42.5%	56,000	29.7%

※ 匿名組合出資持分(金融商品取引法第2条第2項第5号に掲げる権利)の地位譲渡金額、および私募の取扱金額を指します。

# 2021年12月期 第3四半期(1-9月) 事業別売上高

## 主力のオペレーティング・リース事業以外が収益に貢献

- ・ 既稼働の太陽光発電所の売却を行った環境エネルギー事業が大きく伸長
- ・ パーツアウト・コンバージョン事業、M&Aアドバイザリーなどでニーズをつかんで成約

事業セグメント (単位:百万円)	2019年 1-9月	2020年 1-9月	2021年 1-9月		
	実績	実績	実績	増減額	増減率
オペレーティング・リース事業	7,822	13,338	8,070	▲5,268	▲39.5%
環境エネルギー事業	249	325	1,281	+955	+293.7%
パーツアウト・コンバージョン事業	4	34	178	+143	+421.1%
その他 金融ソリューション 事業					
保険代理店事業					
M&Aアドバイザリー事業					
人材紹介事業	504	263	326	+63	+24.2%
プライベート・エクイティ投資事業					
上場支援事業					
メディア関連事業	206	152	166	+13	+9.1%
合計	8,788	14,114	10,023	▲4,090	▲29.0%

## 2021年12月期 第3四半期(7-9月) 事業別売上高

### 主力のオペレーティング・リース事業停滞に底打ち感

- ・ 第3四半期3ヶ月間では増収となり、全体収益の回復に貢献
- ・ その他金融ソリューション事業の減収は前年同期に、PE投資事業の株式売却があった為

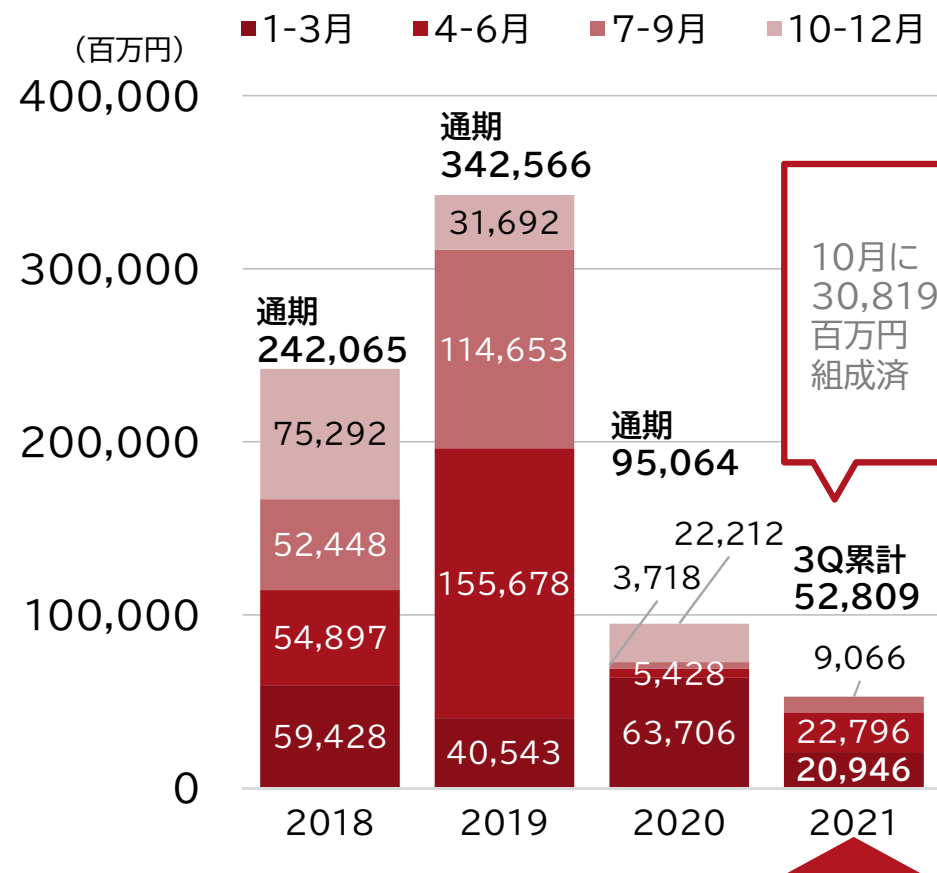
事業セグメント (単位:百万円)	2019年 7-9月	2020年 7-9月	2021年 7-9月			
	実績	実績	実績	増減額	増減率	
オペレーティング・リース事業	2,404	3,153	3,167	+13	+0.4%	
環境エネルギー事業	36	148	1,064	+916	+617.8%	
パーツアウト・コンバージョン事業	▲12	0	153	153	—	
その他 金融ソリューション 事業	保険代理店事業					
	M&Aアドバイザリー事業					
	人材紹介事業	248	216	142	▲73	▲33.9%
	プライベート・エクイティ投資事業					
上場支援事業						
メディア関連事業	65	50	58	+7	+14.6%	
合計	2,742	3,569	4,586	+1,016	+28.5%	

# 組成の状況(オペレーティング・リース事業、環境エネルギー事業)

## 物件別 案件組成額・件数実績

	2020年 1-9月	2021年 1-9月
航空機	72,852 (7件)	49,983 (9件)
船舶	0 (0件)	0 (0件)
コンテナ	0 (0件)	2,826 (3件)
太陽光発電	0 (0件)	0 (0件)
合計	72,852 (7件)	52,809 (12件)

## 案件組成額 実績推移



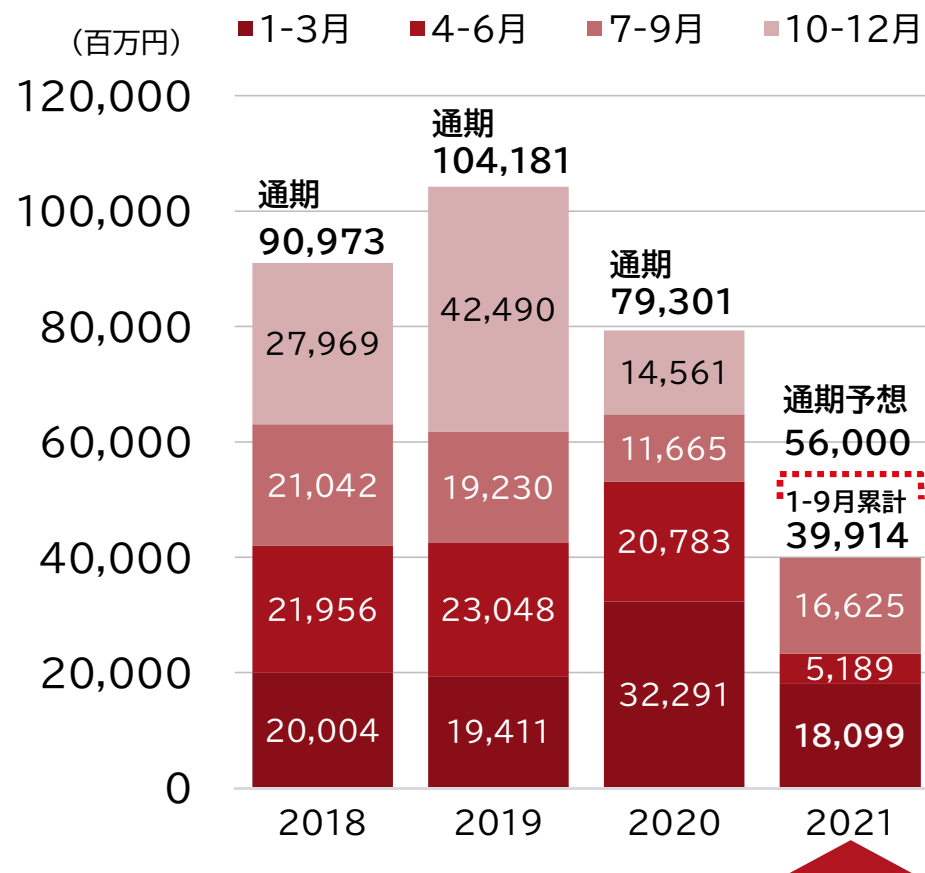


# 販売の状況(オペレーティング・リース事業、環境エネルギー事業)

## 物件別 商品出資金販売額

	2020年 1-9月	2021年 1-9月
航空機	54,839	37,802
船舶	0	0
コンテナ	9,900	2,112
太陽光発電	0	0
合計	64,740	39,914

## 商品出資金販売額 実績推移

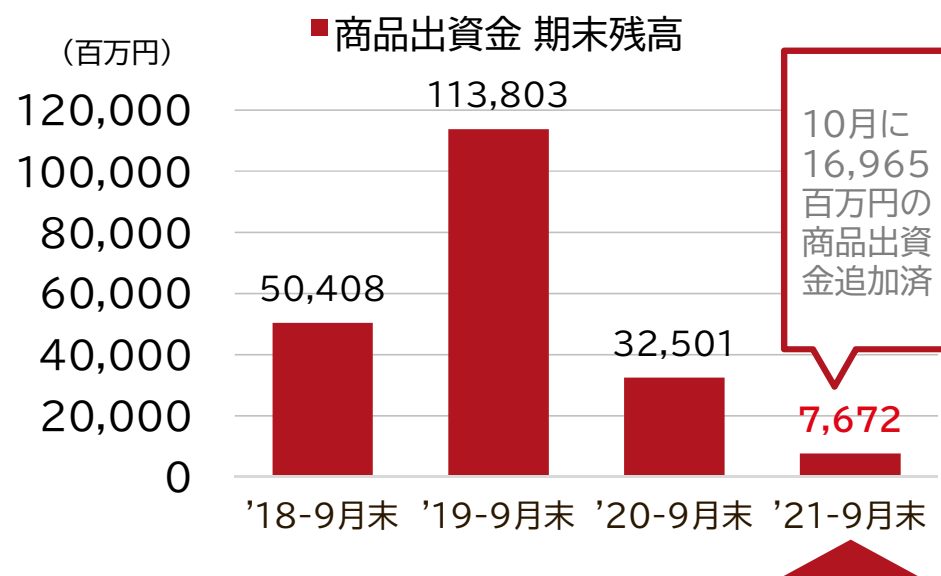


# 商品出資金残高の状況(オペレーティング・リース事業)

## 物件別 商品出資金 期末残高

	2020年 9月末	2021年 9月末
航空機	32,501 (11件)	6,241 (3件)
船舶	0 (0件)	0 (0件)
コンテナ	0 (0件)	1,431 (1件)
合計	32,501 (11件)	7,672 (4件)

## 商品出資金 残高推移



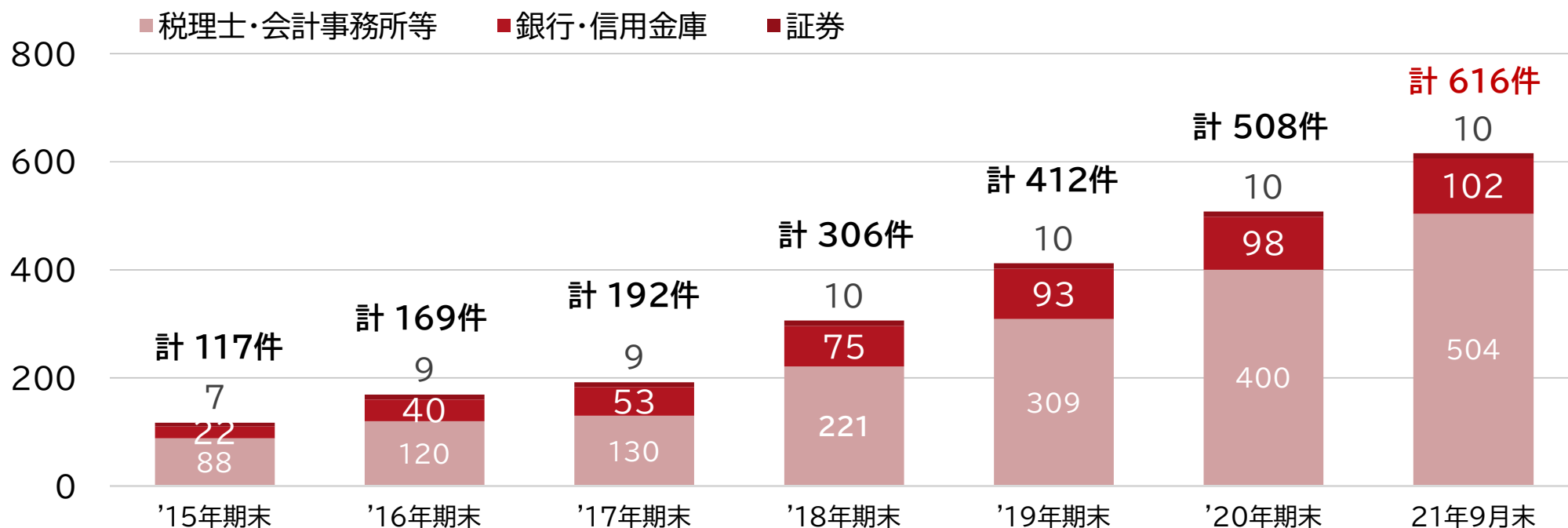
### 【備考】

従来と異なるスキームにより、今後商品化予定資産が、組成前の資産として「商品出資金」勘定以外の下記科目内に、一部含まれている。

- 前渡金 16,817百万円(前年同期差+2,963百万円)
- 立替金 10,498百万円(前年同期差▲4,713百万円)
- 投資有価証券 12,954百万円(前年同期差+9,640百万円)

# 販売ネットワークの状況(ビジネスマッチング契約先)

## ビジネスマッチング契約先 期末件数



- 投資家をご紹介いただく、ビジネスマッチング契約先は、2021年第3四半期3ヶ月間で42件増加し、合計616件に拡大
- 強みである「銀行・信用金庫」のネットワーク基盤に加え、近年は「税理士・会計事務所等」のネットワークが拡大  
→ コロナ禍収束後の、営業活動において大きな武器としてまいります。

# 3.2021年12月期 第3四半期 決算概要

---

# 2021年12月期 第3四半期 連結損益計算書 概要

(単位:百万円)	2020年 1-9月	2021年 1-9月		
	実績	実績	増減額	増減率
売上高	14,114	10,023	▲4,090	▲29.0%
売上原価	5,740	3,524	▲2,215	▲38.6%
売上総利益※①	8,374	6,498	▲1,875	▲22.4%
販管費※②	2,836	3,406	+569	+20.1%
営業利益※③	5,537	3,092	▲2,445	▲44.2%
営業外収益※④	876	1,553	+677	+77.3%
営業外費用※⑤	1,801	1,292	▲508	▲28.0%
経常利益	4,613	3,354	▲1,258	▲27.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,080	2,029	▲1,051	▲34.1%

## ポイント

### ※①売上総利益

・売上総利益率は、64.8%となり、前年同期から5.5ポイント増加

### ※②販管費

・販管費は、主に人件費、外部委託費の増加などにより前年同期から20.1%増加

### ※③営業利益

営業利益は、前年同期から44.2%減少

### ※④営業外収益

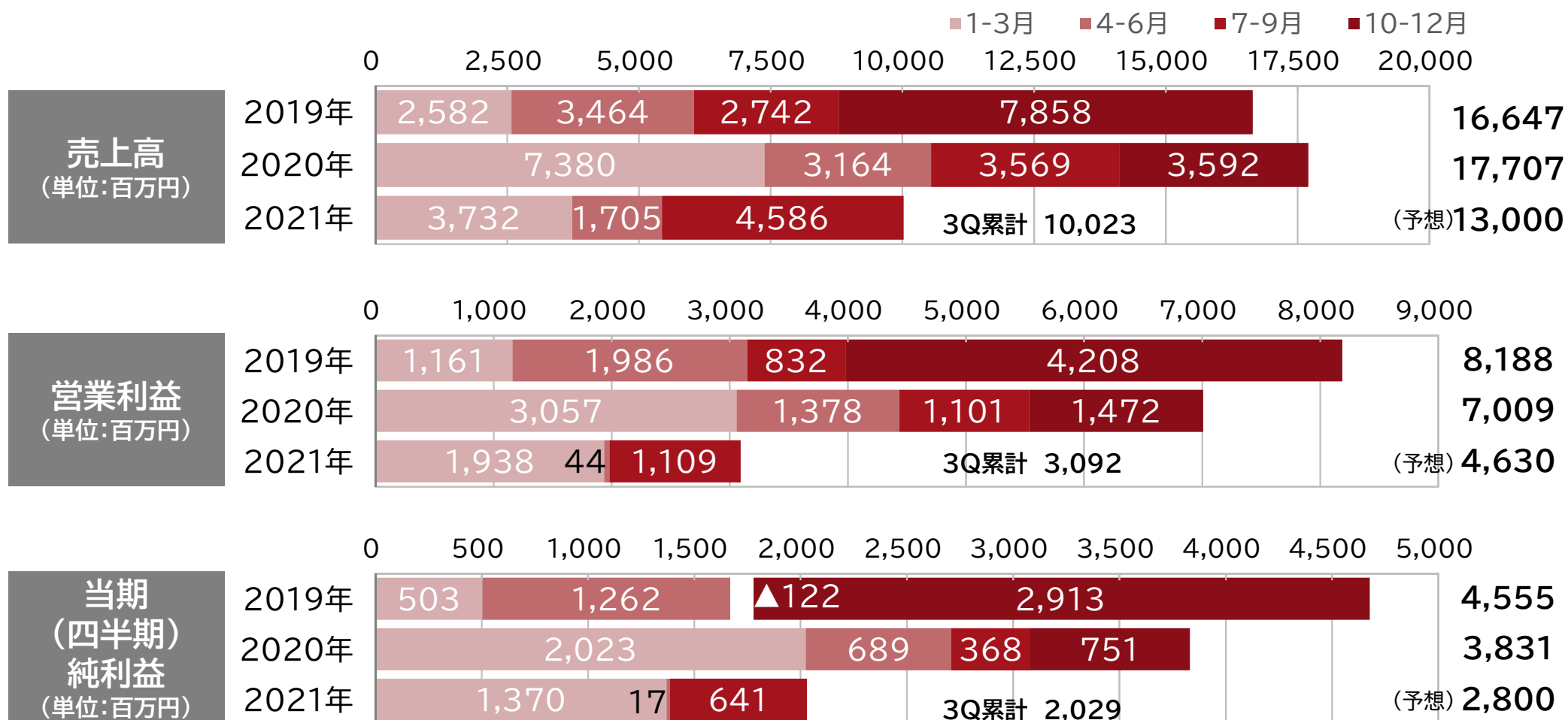
前年同期差 677百万円増加のうち  
為替差益 789百万円増加  
(前年同期は169百万円の差損)  
持分利益 120百万円増加  
(前年同期は187百万円の損失)

### ※⑤営業外費用

前年同期差 508百万円減少のうち  
支払利息 156百万円減少  
(借入金減額に伴う変動が要因)

# 四半期業績推移

## ● 四半期業績 実績(2019年、2020年、2021年)





# 2021年12月期 第3四半期 連結貸借対照表 概要(1)

(単位:百万円)	2020年 9月末	2020年 12月末	2021年 9月末		
	実績	実績	実績	前年同期 差	前期末差
現預金※①	24,693	21,377	10,751	▲13,942	▲10,626
売掛金	5,588	4,076	5,518	▲69	+1,442
商品※②	4,607	7,845	11,038	+6,430	+3,193
商品出資金※③	32,501	28,431	7,672	▲24,828	▲20,758
未成業務支出金	607	564	181	▲426	▲382
前渡金※④	13,853	15,971	16,817	+2,963	+846
立替金※⑤	15,212	19,769	10,498	▲4,713	▲9,270
その他	6,636	7,225	4,955	▲1,681	▲2,269
流動資産	103,701	105,261	67,434	▲36,266	▲37,826
有形固定資産	244	357	380	+135	+22
無形固定資産	121	113	368	+247	+255
投資その他※⑥	6,016	6,354	17,932	+11,916	+11,577
固定資産	6,381	6,826	18,680	+12,299	+11,854
繰延資産	91	83	95	+4	+12
資産合計	110,174	112,170	86,211	▲23,963	▲25,959

## ポイント

- ※①現預金  
コロナ禍対応における資産圧縮に伴い、減少
- ※②商品  
主に、パーツアウト・コンバージョン事業、および太陽光発電事業ファンドにおける購入選択権行使後の在庫
- ※③商品出資金  
オペレーティング・リース事業における今後販売予定の匿名組合出資金
- ※④前渡金  
主に、組成前に購入した航空機代金  
→ 組成後「商品出資金」に振替  
※売却する場合もある
- ※⑤立替金  
主に、オペレーティング・リース事業、環境エネルギー事業における、投資家へ販売前の一時的な立替金
- ※⑥投資その他  
前年同期末に比べて、11,916百万円増加。  
そのうち、新たなスキームの案件に伴う、出資金が8,626百万円 増加  
※一部、持分法投資利益にて収益化実現

# 2021年12月期 第3四半期 連結貸借対照表 概要(2)

(単位:百万円)	2020年 9月末	2020年 12月末	2021年 9月末		
	実績	実績	実績	前年同期 差	前期末差
買掛金	20	18	52	+31	+33
短期借入金等※①	61,168	59,684	29,813	▲31,354	▲29,870
前受収益※②	4,803	2,772	731	▲4,071	▲2,040
未払法人税等	80	15	973	+893	+958
その他	739	1,884	1,986	+1,247	+101
流動負債	66,811	64,374	33,558	▲33,253	▲30,816
固定負債※①	4,943	8,710	12,166	+7,222	+3,456
負債合計	71,755	73,084	45,724	▲26,030	▲27,360
資本金	11,661	11,670	11,677	+15	+6
資本剰余金	11,596	11,605	11,619	+23	+14
利益剰余金	16,382	17,134	18,119	+1,737	+985
自己株式	-1,470	-1,470	-1,470	0	0
株主資本※③	38,169	38,938	39,945	+1,776	+1,006
その他	249	146	541	+291	+394
純資産合計	38,419	39,085	40,486	+2,067	+1,401

## ポイント

### ※①有利子負債

・**短期借入金**は、投資家に地位譲渡することを前提に、一時的に当社グループが、当該出資金(匿名組合契約に基づく権利)を引受けることが主な用途  
→商品出資金を投資家に地位譲渡した際の入金額をもって、借入金の返済に充当  
→商品出資金残高の減少に伴い、  
短期借入金等 29,870百万円減少(前期末差)

・**長期借入金・社債**は、主にパ-ツアウト-コンパ-ジョン事業など長期プロジェクトに対応した資金として活用  
また、社会貢献の観点から寄付型私募債の発行を拡大  
長期借入金 442百万円増加(前期末差)  
社債 2,928百万円増加(前期末差)

### ※②前受収益

匿名組合から受領する業務受託料のうち、販売前相当分を計上

### ※③自己資本比率

商品出資金残高が減少し、借入金の返済が進み、自己資本比率は上昇

2020年第3四半期末 … 34.7%  
2020年期末 … 34.7%  
2021年第3四半期末 … 46.8%

## 4.2021年12月期 業績予想

---

# 2021年12月期 業績予想

## 期初予想据え置き

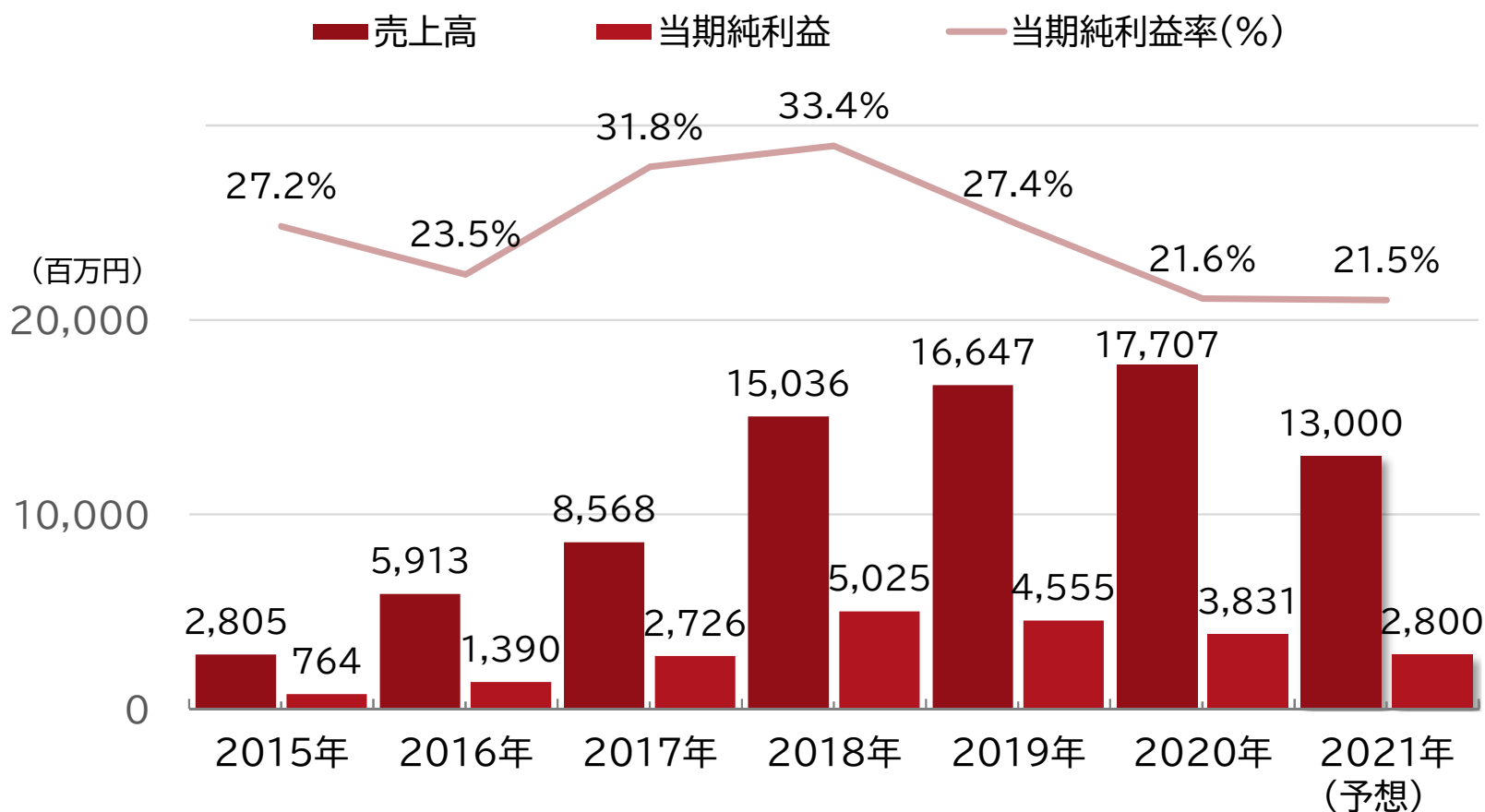
- ・ 事業ポートフォリオ拡充の取組を強化した結果が徐々に実を結ぶ
- ・ コロナ禍において、案件交渉は動き始めており、販売案件が揃いつつある

## 当期の「通期予想10月～12月未達額」と「前期10月～12月実績」との比較

(単位:百万円)		売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
2020年 12月期	1-9実績	14,114	5,537	4,613	3,080
	10-12実績	3,592	1,472	1,451	751
2021年 12月期	通期予想(A)	13,000	4,630	4,070	2,800
	1-9実績(B)	10,023	3,092	3,354	2,029
	10-12未達額 (A)-(B)	2,976	1,537	715	770

# 業績の推移

## アフターコロナ時に高成長モデルに回帰すべく事業基盤整備



2020年  
コロナ禍における事業環境悪化に対して足元固め

2021年  
コロナ禍収束後の景気回復期に備え、事業ポートフォリオを拡充させる

アフターコロナ  
高成長モデルに回帰

# コロナ禍での業績に関連する当面のリスク要素

## ① 供給面のリスク

- ✓ 賃借人(航空会社等)の業績悪化による …組成機会の減少リスク
- ✓ 組成時のシニアローン調達環境悪化による …組成機会の減少リスク

## ② 需要面のリスク

- ✓ 投資家(全国の中堅・中小企業)の業績悪化による …投資意欲の減退リスク

## ③ 保有資産面のリスク

- ✓ オペレーティング・リース事業に係る …保有資産価値の下落リスク

## ④ 事業運営面のリスク

- ✓ 社内感染拡大による …円滑な事業継続阻害リスク

**上記リスク要素に対し、適宜最適なリスク対応を図るものの  
コロナ禍長期化により、現時点の想定以上に業績が変化する可能性がある**



# 5. 株主還元

---

# 株主還元(配当)

## 期初予想据え置き

### 【当社の利益配分の基本方針】

将来の事業展開と財務基盤強化のために必要な内部留保を確保しつつ、業績連動と安定配当のバランスを考慮した配当を実施する

	1株当たり配当金(円)			配当金総額 (百万円)	配当性向 (%)	純資産配当率 (%)
	中間	期末	年間			
2016年12月期	4.0	6.0	10.0	121	8.5	2.7
2017年12月期	6.0	6.0	—	235	8.4	2.2
2018年12月期	5.5	9.5	15.0	446	8.3	1.9
2019年12月期	9.5	12.5	22.0	655	14.4	1.9
2020年12月期	16.0	16.0	32.0	959	25.0	2.6
2021年12月期(予)	16.0(実績)	16.0	32.0	964	34.3	2.4

※ 2017年9月1日付けで普通株式1株につき2株の分割を実施しております。

# 株主還元(株主優待制度)

## 【2021年12月期末株主様の優待内容を一部変更】

- ✓ 当社株式をより多くの方に、中長期に保有していただくことを目的とした株主優待制度(2015年期末時より継続)
- ✓ 長期にわたり保有頂く株主様が増加したことにより、保有株数、保有期間のバランスを考慮した内容構成に一部変更

### 日本証券新聞デジタル版



バックナンバー読み放題



翌日の新聞が昼から解禁



チャート分析など  
高機能ツールが使える

日本証券新聞

検索

期末保有株数 継続保有期間	100株以上2,000株未満		2,000株以上	
	「日本証券新聞 Digital」購読券	QUOカード	「日本証券新聞 Digital」購読券	QUOカード
1年未満	3カ月 (9,000円相当)	500円分	6カ月 (18,000円相当)	1,000円分
1年以上2年未満	6カ月 (18,000円相当)	1,000円分	12カ月 (36,000円相当)	3,000円分
2年以上3年未満		3,000円分		5,000円分
3年以上		5,000円分		10,000円分

※詳細は、当社ホームページ「株主優待について」 <https://www.jia-ltd.com/ir/dividend/> をご参照下さい

# 6.トピックス

---

# トピックス①(PE投資先の上場承認)

## 「株式会社サイエンスアーツ」の東証マザーズ上場承認

法人名 : 株式会社サイエンスアーツ  
上場予定日 : 2021年11月24日  
事業内容 : 「Buddycom」※の開発・販売

※デスクレスワーカーをつなげる  
ライブコミュニケーションプラットフォーム

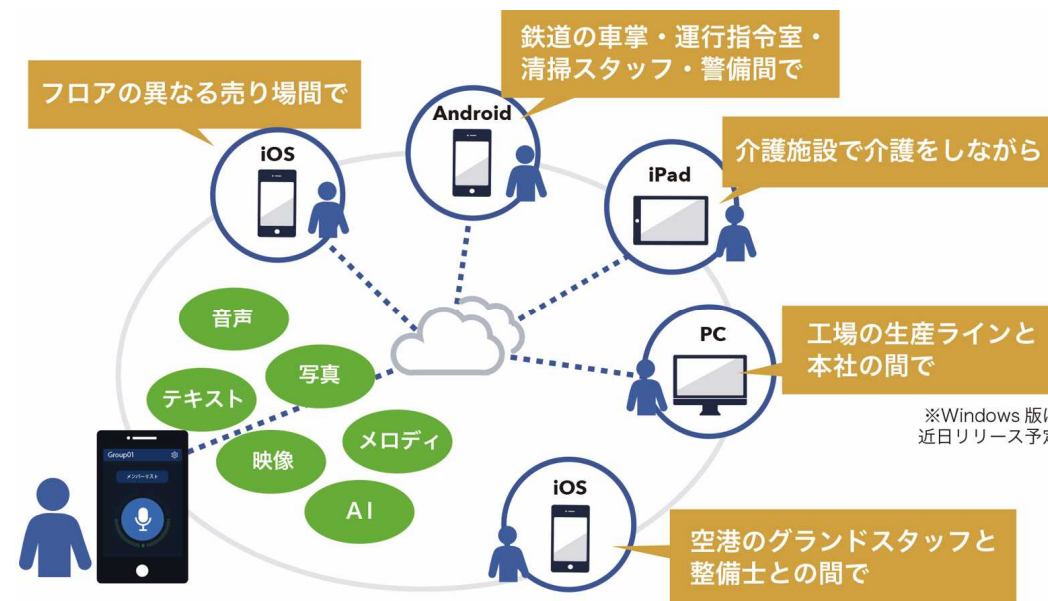
当社プライベート・エクイティ投資事業にて  
2社目の上場企業となる見通し

【当社プライベート・エクイティ投資事業の概要】

<https://www.jia-ltd.com/business/privateequity/>



「鉄道、航空、小売、介護、製造など  
幅広い業界で多くの大手企業が採用」



# トピックス②(事業ポートフォリオ拡充)

## JIA証券(旧、三京証券)株式取得完了(2021年9月10日)

- ・オペレーティング・リース事業で構築した顧客に対する、サービス・プロダクトを拡充
- ・新たな成長モデル構築、事業承継など、企業経営の転機における、最適なソリューションの相談から実行まで、ワンストップでサポート

人材紹介

上場支援(一般市場、TOKYO PRO Market)

IR支援(金融メディア、投資家説明会)

M&Aアドバイザリー

資本政策コンサルティング

プライベート・エクイティ投資

「新たな成長モデル構築」  
「事業承継」など  
企業経営の転機に

サービス

プロダクト

- ✓ JIA
- ✓ JLPS(JPリースプロダクツ&サービスズ)
- ✓ 新たに子会社化した **JIA証券**  
にて、様々な商品を取り扱う
  - ・オペレーティング・リース (JOL, JOLCO)
  - ・太陽光発電
  - ・不動産
  - ・保険商品
  - ・株式・債券・投資信託



# トピックス③(寄付型私募債発行)

## 金融機関とともに、持続可能な社会づくりに貢献

- アフターコロナの成長戦略に関する資金需要に関して、寄付型私募債を積極的に活用
- SDGsの趣旨に賛同する金融機関とともに、持続可能な社会づくりに貢献



引受人	名称/[発行時期]	発行額
福島銀行	SDGs防災・減災のための寄付型私募債(5年) [2019/11 2020/3]	300百万円
		300百万円
愛媛銀行	新型コロナ対策支援型私募債(3年) [2021/6]	200百万円
愛知銀行	あいぎん SDGs 私募債「あすなろ」(2年) [2021/7]	200百万円
七十七銀行	77医療応援私募債(寄付型)(2年) [2021/7]	200百万円

引受人	名称/[発行時期]	発行額
四国銀行	SDGs私募債「地域応援債」(3年) [2021/8]	100百万円
滋賀銀行	SDGs私募債「つながり」(2年) [2021/9]	200百万円
百十四銀行	百十四SDGs債(3年) [2021/9]	200百万円
北日本銀行	きたぎんSDGs私募債(3年) [2021/10]	300百万円
群馬銀行	ぐんぎんSDGs私募債(3年) [2021/10]	100百万円

本資料に掲載されている情報は情報提供を目的とするものであり、投資勧誘を目的にしたものではありません。

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は環境の変化などにより、実際の結果と異なる可能性があることにご留意ください。

お問い合わせ先 株式会社ジャパンインベストメントアドバイザー 広報・IR室  
<https://www.jia-ltd.com/contact/>  
Tel : 03-6550-9307(広報・IR室直通)